


松山ユニバーサル・ツーリズム分科会

代表者兼コーディネーター：愛媛大学 荻田 知則

会員数：4団体

松山観光コンベンション協会、松山市、松山市社会福祉協議会、松山はいく運営委員会

オブザーバー：愛媛県社会福祉事業団

<p>設置の目的</p>	<p>障がいがある児童・生徒の修学旅行の受入強化をきっかけに、短期的には地域経済を活性化し、長期的には社会・環境の課題解決をすることで、「持続可能な観光未来都市まつやま」を目指す。</p>
<p>目指すゴール</p>	<p>【社会】誰もが安心して快適に旅行できるユニバーサルツーリズムの推進 【経済】観光客の増加による地域経済の活性化 【環境】公共交通機関を活用した周遊型観光を促し、脱マイカーによるカーボンニュートラルの実現</p> 

分科会での活動内容と期待される成果

【R5年度～7年度】

フェーズ：障がいがある児童・生徒向け修学旅行誘致拡大
 活動内容：事前学習素材作成、体験メニューの充実など

⇒ **目指す姿：障がい者向け修学旅行の先進地**

【R8年度～10年度】

フェーズ：旅行を躊躇する層への働きかけ
 活動内容：躊躇層向け観光MaaSの推進など

【R11年度～12年度】

フェーズ：ユニバーサルツーリズムや滞在型観光の促進
 活動内容：すべての人が安心して旅行できるまちづくりなど

⇒ **目指す姿：多様な人が安心・安全で快適に旅行ができる観光都市を確立（R8～12）**

ゴール達成に向けた指標

障がい者向け学習素材や体験メニュー作成数、特別支援学校の修学旅行の受入校数 など